第１号様式（第２条関係）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（日本産業規格Ａ列４番）

（第1面）

県外産業廃棄物の循環的な利用に関する協議書

　　　　　年　　月　　日

　香川県知事　　　　　　　　殿

協議者　住　所

　 　　氏　名

　　　　　法人にあっては、主たる事務所の

　　　　電話番号

　県外産業廃棄物の循環的な利用を行いたいので、香川県における県外産業廃棄物の取扱いに関する条例第５条第１項の規定により協議します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 循環利用計画 | 循環的な利用の目的 |  |
| 循環的な利用の方法 | 再使用　・　再生利用　・　熱回収 |
| 循環的な利用の概要 |  |
| 事業場の所在地 |  |
| 規則第２条第２項に規定する協議の適用の有無 | 有　・　無 |
| 県外産業廃棄物 | 一般的な名称 |  |
| 種類 |  |
| 性状 |  |
| １年当たりの最大取扱量 | 　　　／年 |
| 県外排出事業者 | 氏名又は名称及び代表者の氏名 |  |
| 住所又は所在地 |  |
| 排　出事業場 | 名称 |  |
| 所在地 |  |
| 当該県外産業廃棄物を運搬する者 | 氏名又は名称及び代表者の氏名 |  |
| 住所又は所在地 |  |
| 県外産業廃棄物の排出事業場から循環利用施設までの当該県外産業廃棄物の運搬の経路 |  |

（第２面）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 循環利用計画 | 循環利用施設の設置に関する計画 | 施設の種類及び設置場所 |  |
| 施設の処理能力 |  |
| 施設の位置、処理方式、構造及び設備 |  |
| 循環的な利用に伴い生ずる排ガス及び排水 | 量 |  |
| 処理方法（排出の方法（排出口の位置、排出先等を含む。）を含む。） |  |
| 設計計算上達成することができる排ガスの性状、放流水の水質その他の生活環境への負荷に関する数値 |  |
| その他循環利用施設の構造等に関する事項 |  |
| 循環利用施設の維持管理に関する計画 | 排ガスの性状、放流水の水質等について周辺地域の生活環境の保全のため達成することとした数値 |  |
| 排ガスの性状及び放流水の水質の測定頻度に関する事項 |  |
| その他循環利用施設の維持管理に関する事項 |  |
| 放射性物質及びこれによって汚染された物の処理 | 有　・　無 |
| 県内で生じた廃棄物の循環的な利用の見込み（その種類、性状及び１年当たりの最大取扱量を記載すること。） |  |

（第３面）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 循環利用計画 | 再使用又は再生利用の場合 | 再生品 | 種類 |  |
| 性状 |  |
| １年当たりの最　大製造量 | 　　　／年 |
| 再生品の性状に適合する日本工業規格その他の規格がある場合には、その名称及び内容 |  |
| 再生品の利用又は取引の見込み |  |
| 循環的な利用に伴い生ずる廃棄物 | 一般的な名称 |  |
| 種類 |  |
| 性状 |  |
| １年当たりの最　大発生量 | 　　　／年 |
| 処分方法 |  |
| 当該循環的な利用又はそれに相当する行為の業務経歴 |  |
| 循環的な利用を行う事業場における循環利用業務責任者の氏名及び連絡先 |  |
| 事業開始予定年月日 | 年　　月　　日 |
| 規則第２条第２項に規定する適用が有る場合 |
| 当該特定県外産業廃棄物に係る非常災害が発生した日及び地域 |  |
| 当該特定県外産業廃棄物を香川県内で循環的な利用を行う理由 |  |
| 参考事項 |  |

備考

　１　県外産業廃棄物の性状については、県外産業廃棄物の成分を分析した結果を記載してください。

　２　その他循環利用施設の維持管理に関する事項については、循環利用施設において異常な事態が生じた場合の連絡体制を含めて記載してください。

　３　記載事項の全てを記載することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付してください。

　４　特定県外産業廃棄物とそれ以外の県外産業廃棄物の両方の搬入がある場合、第１面及び第３面の各欄について、特定県外産業廃棄物とそれ以外の県外産業廃棄物の内容をそれぞれ記載してください。